

(1) 名張市がめざす学校教育と教育環境について

名張市がめざす学校教育

名張市では、「なばり新時代戦略」と「名張市教育大綱」との整合を図りながら、子どもたちの教育環境を整えるため、これまでのビジョンの成果と課題を踏まえ、令和8年3月に新たな教育振興基本計画となる「第三次名張市子ども教育ビジョン」を策定し、名張のめざす子ども像の実現に向けて、学校・家庭・地域・関係機関等が連携し、実効性のある施策・取組を推進しています。

めざす子ども像 夢を育む子 未来を創る子 心豊かな子

子どもたちに育みたい力

- ・夢を実現する力
 - 一人ひとりが多様な個性・能力を伸ばし、夢や目標の実現に向けて、主体的に人生を切り拓く力
- ・豊かな人間性
 - 一人ひとりが、自分のよさや可能性を認識するとともに、多様な他者を理解・尊重し、共生していく力や態度
- ・社会を拓く力
 - 一人ひとりが、学校や地域社会の中で自分の役割を自覚し、人とつながり、高めあいながら、課題解決に向かう力

望ましい教育環境（第1回審議会の意見も踏まえて）

急速なAIの進化や社会のグローバル化に伴い、これからの予測が困難な時代において、子どもたちには正解のない問いに対して、自ら考え、多様な人々と協働し、変化に柔軟に適応していくとともに、よりよい社会や人生を切り拓く力が求められています。

国が示している教育の方向性や求められる子ども像を踏まえ、これからの名張市の未来を創る子どもたちを育成していくためには、次に示すような教育環境が望ましいと考えます。

① 子どもたちの意欲や主体性を高める教育環境

個別最適な学びを実践するとともに、集団の中で自分の考えを伝えたり、認められたりする場を多く持ち、多様な経験を積ませることで、学ぶ楽しさを感じ、学びに向かう意欲を高め、児童生徒が自分の良さや可能性を認識することができる。また、自ら課題を見出し、他者の意見に触れながら、問題解決していく過程を通して、自ら考え、行動する力を育てることができる。

② 仲間と切磋琢磨しながら、共に学び合い、認め合える教育環境

日々の教育活動の中で、いろいろな考えを交流し、お互いに切磋琢磨しながら、協働的な学びを通して、多様な他者と関わりながら課題を解決することで判断力、問題解決能力等、生きていくための力をつけることができる。また、自分の意見を持ち、他の様々な意見も尊重しながら議論し、物事を進めていける協調性や社会性を育成することができる。

③ 教員による指導体制が充実している教育環境

経験年数、専門性、男女比率等、バランスのとれた教職員集団の配置をすることで、日々の学習指導や生徒指導の充実につなげることができる。さらに、複雑化・多様化する教育的ニーズに対応し、個に応じた適切な支援が実施されることで、安心して学校生活を送るとともに、子どもたちの可能性をさらに伸ばすことができる。

④ 安全に通学することができ、快適に学校生活を送ることができる施設環境

通学距離や通学時間踏まえ、適切な手立てを講じ、安全な通学路や通学方法を確保することで、安全に通学することができる。また、学校施設の老朽化対策や安全面に配慮した施設整備を図るとともに、多様な教育的支援の観点を踏まえ、安心面に配慮した施設整備の充実を図ることにより、快適な学校生活を送ることができる。

⑤ 学校と地域が協働して子どもたちを育てていく教育環境

コミュニティ・スクールを活かして、地域との協働活動を活かした特色ある学校づくりを実践するとともに、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的取組を推進し、地域全体で子どもたちの豊かな学びと成長の支える教育環境を実現することができる。また、地域との交流や様々な人とのつながり、多くの経験をすることで、自己肯定感を高め、地元への愛着心を育成することができる。